

青森県青森市

ヘルステックを核とした健康まちづくりプロジェクト

青森市民の健康寿命延伸に向けたプロジェクトとして、株式会社フィリップス・ジャパン等で構成する「あおもりヘルステックコンソーシアム」が事業推進主体となり、新浪岡病院に設置される「あおもりヘルステックセンター」を拠点とし、「モビリティを活用した予防サービス事業」と「IoTを活用したみまもりサービス事業」の2つの事業を推進しています。

〈主なコンソーシアム参加企業〉

青森トヨペット(株)、カゴメ(株)、コセキ(株)青森営業所、凸版印刷(株)、ネスレ日本(株) など

モビリティを活用した予防サービス事業

体組成計や野菜摂取チェッカーなどのヘルステック機器を搭載したヘルステック・モビリティで、集会所等に出向き、簡易ヘルスチェックを行うほか、保健師による健康相談、管理栄養士による栄養相談を実施します。

本事業を通じて、市民の健康意識を高め、特定健診受診率の向上、要介護認定率の低下につなげ、健康寿命の延伸を目指していきます。



I o Tを活用したみまもりサービス事業

「みまもりIoT機器」を利用者のご自宅に設置するほか、電動歯ブラシによる口腔ケアも加えた、みまもり看護師によるみまもりを実施します。

本事業を通じて、在宅の患者さんや高齢者が安心して生活できる仕組みを構築するとともに、ヘルスケア関連の新たな仕事の創出を目指していきます。

